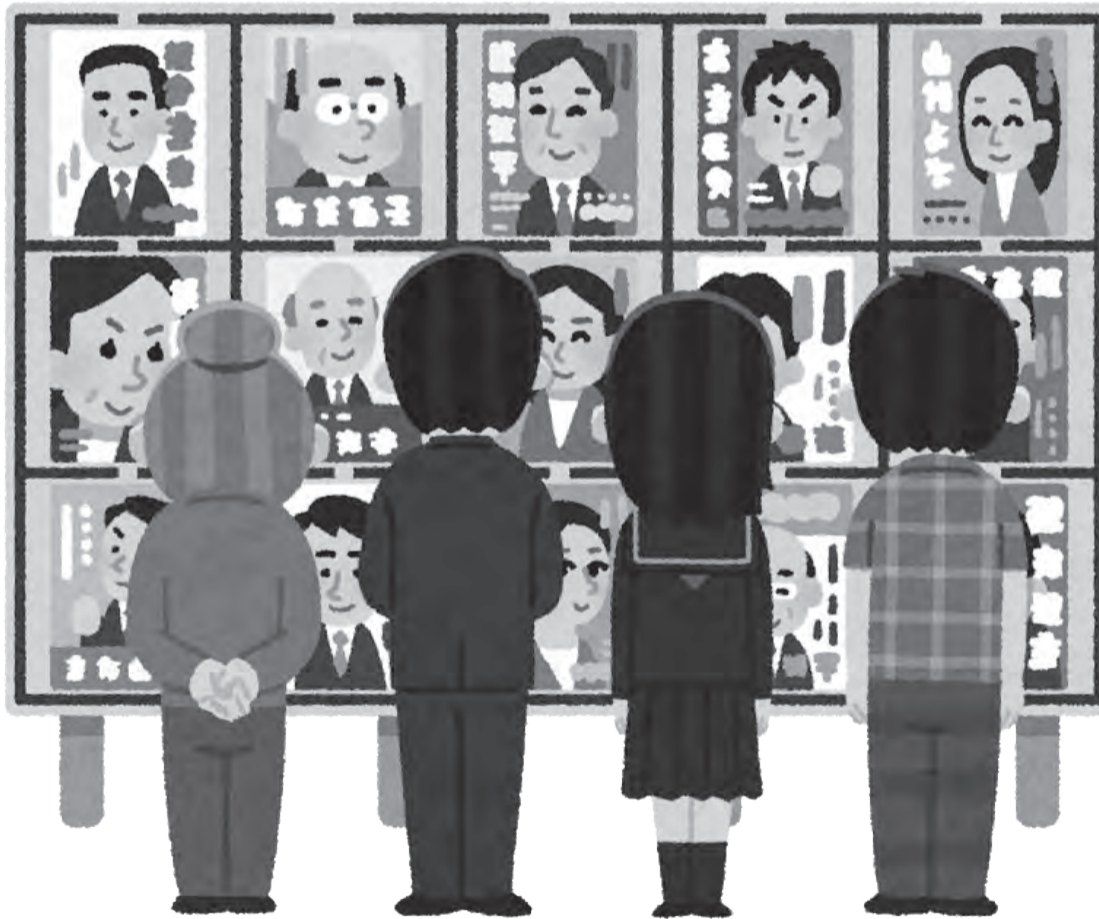


令和元年8月16日執行

福島町議会議員選挙 選挙公報

選挙公報は、候補者が作成した政見、経歴等を掲載して有権者の投票の判断資料として、福島町選挙公報の発行に関する条例に基づき発行するものです。



明るく住みよい町づくりのために私たちの大切な一票を生かしましょう

福島町選挙管理委員会

令和元年8月12日発行

町民の声を行政へ…！ 公平公正な判断…！

一次産業のさらなる振興 福島町のさらなる発展に

◇福島が誇れる特産品を
するめ・コンブ・シイタケ・古代米・味来

◇水産業
水産業の振興と課題について取り組む

◇農業
販売、PR(宣伝)、若手育成、
製品の付加価値向上

◇教育
自立心を高め、夢と希望のもてる教育環境
道徳心を持ち、人の痛みの分かる教育を
知育・徳育・体育・食育のとれた教育
体力の向上と未来を担う子供の教育

◇福祉
一人ひとりが元気で、いきいきと暮らせる町
その為には、町民、町内会、関係団体、
行政等の協働で完熟させて行わなくては
なりません。
福祉対策は待ったなしの状況です。

この様な点を今後のテーマとして
頑張りたいと思います。

応援よろしくお願い致します。



無所属

ふじやま 大

まさる

44才

ごあいさつ

郷土福島町の恩返しを込めて、この度
立候補致しました。

活力のある明るい町づくりを向上させるべ
く、『一意専心』に努める所存です。

◎ 一次産業の活性化を提言します

漁業協同組合と農業協同組合との協力関係の強化を
行いご意見をお聞きし、一丸となって一次産業の振
興に努めます。

◎ IT関連の推進と最大限利用を提言します

ネット環境を最大限に活用し、地元特産品の良さを
全国に知って頂ける様に努力し、福島町の知名度ア
ップに努めます。

観光に訪れた方の利便性を考え、Free Wi-Fi の充実
化に努めます。

◎ 町の方々に寄り添った福祉を提言します

身近で困っている事柄を町の方々と話し合い、出来
ることから一早く対処する様に努力します。

例えば、高齢の方には重労働な降雪による雪かきな
どをサポートする仕組みを提案します。

◎ 町の人口増加を目標とし、若い人材の育成を 提言します

福島商業高等学校の存続に全力を注ぎ、卒業生が地
元で働ける環境を促進します。

町民の皆様とともに、福島町を元気に
これが『こしか』の理念です



無所属

こしか 昭義

あきよし

66才

未来の福島のために

将来を見据えた健全な財
政運営と小さくても町民
の皆さんが幸福感を実感
できるまちづくりに全力
で取り組んでまいります

【水産業】

養殖事業の安定と発展の
ための施策を提言いたします

【農林業】

実行性のある農林業計画への
提言をいたします

【医療・福祉】

高齢者にも使いやすい公共施設
の改修への提言をします

【教育】

「福島商業高校」存続に全力で
取り組みます

教育環境の充実のために
全力で取り組みます

議会での経歴

経済・福祉常任委員長
総務・教育常任委員長
第5次総合計画策定特別委員会委員長



無所属

くまの 茂夫

しげお

70才

心豊かに生き行くまち！

皆様のご支援のおかげで12年、まちづくり
への提言、提案を重ねてまいりました。更に
4期目への挑戦の機会を得ましたことに、身
の引き締まる思いであります。何卒のご理解
とご支援を賜りますよう衷心よりお願い申し
上げます。

◎ 小さな声を、聴く力

このまちに住む皆さんの声に住み続けたいまちの姿に
なります。どんな小さな声も聞き逃すことなく届けます。
又、地方の課題は国の課題でもあります。国会議員と
の連携で国の議論に届ける声も盤石にして参ります。

◎ 福島商業高等学校存続に皆さんの知恵を

高校の存続問題はまちの衰退に直結します。
何より家庭の負担、生徒の苦悩など、大きすぎる問題で
す。教育を求める子供たちを尊重します。19歳、18歳
の方も有権者です。未来の為に権利の行使をお願いします。

◎ 北海道新幹線後のまちづくり

本四架橋、関門トンネル海底道は現存、新幹線は北に
延び、残る列島のインフラは本道本州間の海底自動車道
となります。民間からの声を大切に聴き、再度当町に国
家的プロジェクトの展開を訴えてまいります。

◎ 働き方改革…教員の過労死超過時間の解消

まずは過労死ラインの解消を！共働き世帯が増加して
いる我が国、子育て時間差勤務などのゆとり改革で少子
化の改善を。虐待の増大も国家課題。命を大切にす
る教育、社会教育、福祉教育の大改革が必要である。

◎ 65～95歳まで2000万円不足問題

30年間、月55,000円が不足と。高齢になっても国民健
康保険、介護保険、固定資産税、住民税、消費税、所得
税、車税等々…月平均で55,000円にもなる「税」が継続。
老後はゆとりある生活が可能な心身ともに優しい社会
に！人生100年時代、公的年金制度の改革は必須！

◎ 魅力あるまちづくりのために

*高付加価値の特産品開発 *「道の駅」開発計画
*人材育成、若年層の定住対策 *産業・起業振興対策
*わくわくする芸術、文化、体験などのまち *中古住
宅等空き家活用対策 …議会での論議に付します。



公明党

川村 あきお

かわむら

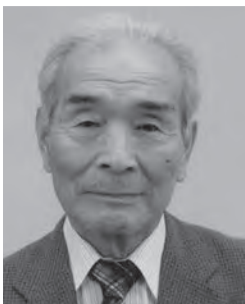
73才

ふくしまを観光のまちに

- 1 青の洞窟クルーズ・横綱記念館・トンネル 記念館を初め、秋の紅葉時における福島岬景観やクルーズ船によるタタミ海岸周遊を活用した観光の町づくりに努力します。
- 2 養殖コンブの更なる生産増加と新たな魚種養殖を研究し、漁家の生活安定のため生産の向上に努めます。
- 3 町民の医療充実と高齢者の通院バス運行の充実に努力します。
- 4 町民の皆様とともに安心安全で明るく楽しいまちづくりに努力します。

皆様の応援を

よろしく願いいたします



無所属

はなた
花田いさむ
78才

福島町のため『誠心誠意』頑張ります。

◇私の過去4年間の一般質問と追跡調査

- ①町内各学校(閉校を含めた)校歌のCD化の実現
- ②文化財保護費用の旅費補正について
- ③福祉灯油の助成について
- ④子育て支援センターの空調設備について
- ⑤松前半島道路の整備に向けた取組について
- ⑥松前町との路網整備について
- ⑦永田文庫を含む町文化財の保管・公開の方法
- ⑧戦没者追悼式典の在り方と方向性
- ⑨高齢者福祉関連事業の統一化と理解度の向上
- ⑩定住・移住促進に向けた考え方
- ⑪道立商業高校の海外研修・実習について
- ⑫水産業の新たな養殖事業について
- ⑬熊等の被害対策と駆除後の対応について
- ⑭ふるさと応援寄附金の検証と今後の対応に
- ⑮鳴海町政の一期目の総括と今後の取組
- ⑯第二青函トンネル実現に向けた取組とトンネル記念館の活用

…を取り組みました。

皆さんの声を的確に迅速に町政に提案

致します。



町民と行政と議会と
一つになり活気のある
まちづくりを目指します

応援よろしくお願い致します。



無所属

しゅうへい
ひらぬま昌平
63才

- ① 町民がなっとくする議会
- ② 行政と町民による協働のまちづくり
- ③ 無理のない財政の推進

目標

人口減少にとめない自分たちの町は自分達で、町民負担のない町づくりに頑張ります。



無所属

すぎむら
杉村しろう
70才

法界寺・総代長
福島町商工会筆頭理事
松前署地域安全推進委員

『町民のための議会』

課題

安心・笑顔のある町づくり
地場産業の育成と雇用の拡大
将来の過疎対策・人口減少問題
高齢化社会に対応(葬祭費)の検討

<壮年、子育て世帯の視点を大切に>

皆様に支えられ「明日の福島を拓く」思いを胸に、4期13年議員活動して参りました。特に4期目では福島町監査委員としても仕事をさせて頂きました。

5期目の挑戦をするにあたり、働き盛り(壮年)の候補として、子育てと向き合いながら、地域で支え合い生活していける「魅力あるまちづくり」を目指します!



無所属

きむらたかし
木村たかし
39才

①産業の新たな仕組みづくり

☆人口減少に伴い水産、介護など労働力確保が難しい時代。田舎もAIなど先端技術を積極的に導入し作業効率化を図る。

②都会に負けない教育環境、子育て支援

☆保育士の確保、小学校選択制度、部活動の支援、英語教育の推進、高校存続と多様性を形にした教育環境の整備。

③とにかく雇用の場を確保

☆福島を離れた若者が故郷で生活ができるUターンを実現する就業、定住支援。第二青函トンネルを夢ではなく現実に。

<略歴> 福島小、福島中、函館稜北高校、札幌学院大学卒、吉岡在住

「自律・協働の町」へ 実感できる政策提言!!



- ◎自律する産業をめざして
- ◎自律する人づくりをめざして
- ◎自律する住民自治をめざして

—— 自助 ⇒ 共助 ⇒ 公助 ——
知恵を出し合い + 力を出し合い
「何かをしてもらう」⇒「今、何ができるのか」

- みぞべ幸基の提言 ——
- ① 自律・協働の「小規模多機能自治」へ
・自律協働の自治活動推進:「町民税2%プラン」:自分達で町づくり
・人財育成基金の充実 ・お金の地産地消
・起業をサポートする支援体制整備
・異業種連携で「ふくしまブランド」
 - ② 「知恵と力をふるさとへプラン」
⇒ 町出身者と協働:起業・雇用・定住
 - ③ 循環型産業の推進 ⇒ 早出し昆布・イカゴロ・間伐材の活用、生ごみたい肥化等
 - ④ 「子育て基本条例」の制定
 - ⑤ 機動的・効率的な機構改革、財政健全化
 - ⑥ 「第2青函トンネル」実現への活動

無所属
みぞべ
幸基
こしき
71才

全力を尽くします!!



- ☆ 生まれ育った福島町のために、第二青函トンネル構想の実現を目指します!
- ☆ 基幹産業の推進
- ☆ 町民目線による予算のチェック
- ☆ 議会出席率 100%の実現
- ☆ 令和四年度 中学校全国相撲福島大会の成功を目指します!

無所属
ひらの
たかお
71才

プロフィール

- ・日向生まれ
- ・北海高校 相撲部主将
- ・みどり町町内会 顧問
- ・福島町相撲協会 顧問
- ・北海道相撲連盟 副会長
- ・福島町ライオンズクラブ会員
- ・福島町議会 副議長
- ・福島廃棄物処理広域連合議会議員

福島町議会議員選挙 投票日 8月16日(金)

★当日の投票時間は午前7時から午後6時までです。
※第13投票所(千軒)は午後5時まで

★期日前投票は12日(月)から15日(木)までです。
投票日に仕事や旅行などで投票所に行けない方は、期日前投票をしましょう。

- 福島町役場1階ロビー
午前8時30分から午後8時まで
- 吉岡総合センター会議室
午前8時30分から午後5時まで



★選挙結果

選挙の結果は総合体育館及び吉岡総合センター玄関に掲示します。
また、町のホームページでもお知らせします。

投票は町政参加の第一歩

町民の声を町政に反映し、
活力満ちた福島町の為
努力してまいります



今後四年の取り組み

1. 一次産業の振興
「育てる農業、漁業の推進」
「新規就業者の確保と育成」
2. 少子高齢化に対応した福祉の充実
「定住対策・子育て環境の整備」
3. 教育・文化の促進
「生きがいのある町づくりを目指す」
「福島商業高等学校の存続に取り組む」

略歴 千軒生まれ 知内高校卒
福島町農業委員会 会長
千軒活性化実行委員会 会長
福島消防団 副分団長

無所属
佐藤
たかお
さとう
72才